

情報ステーション

時間は24時間表記

料金について記載のない催しは入場無料(参加無料)

対=対象 定=定員、定数 料=料金、費用 申=申し込み 問=問い合わせ 開=開所時間
休=休所日 手=手話通訳 要=要約筆記 F=FAX 担=市の担当課 共=共通の内容

ネット=ネット窓口(電子申請)⇒インターネットで申し込みができます

北九州市 ネット窓口

検索

各区役所の代表電話番号	
門司区	☎ 331・1881
小倉北区	☎ 582・3311
小倉南区	☎ 951・4111
若松区	☎ 761・5321
八幡東区	☎ 671・0801
八幡西区	☎ 642・1441
戸畑区	☎ 871・1501



申し込みはがき『基本事項』の記入方法

コース・部や実施日が複数ある場合は希望を記入

●希望催し名

複数人数で参加できる場合は参加者全員分を記入し、代表者の前に代と記入

●郵便番号と住所
●氏名(ふりがな)
●年齢(学生は学年も)
●電話番号

託児や保護者氏名など、記入する内容は各記事で確認を

●その他

●市役所(小倉北区城内1-1)への郵送
宛先は郵便番号「803-8501」と部署名で届きます。

掲載の催しなどは、新型コロナウイルスの感染拡大の状況などによっては、変更・中止となる場合があります。

7月1日(金)～8月31日(水)は市内121の公共施設等が無料(入場料など)で利用できます(北九州市民であることを確認できるものが必要)。詳細は各施設にお問い合わせください。

相談

外国人のための生活全般に関する相談

対面のほか、電話、メール、テレビ電話を使い、最大22言語で対応します。いずれも7月の毎週月～金曜日(祝日は除く)。▶ワンストップインフォメーションセンター黒崎(黒崎駅西側、コムシティ3階、☎080・6445・2606)＝9時30分～16時 ▶同小倉(小倉北区役所2階、☎080・5278・8404)＝9時30分～12時、13～16時。共通料相談無料。問北九州国際交流協会☎643・5931へ。

高齢者のためのよろず無料相談会

相続などの相談に司法書士などが応じます。7月22日(金)10～15時、小倉北区シニアサークル連合会事務局(小倉北区弁天町)で。対おおむね60歳以上。申

7月19日までに同事務局☎591・8611へ。担保健福祉局長寿社会対策課☎582・2407。

困難を抱える若者の家族のための無料相談

臨床心理士が応じます。7月30日(土)11～16時30分、子ども・若者応援センター「YELL」(戸畑駅前、ウェルとばた2階)で。対社会生活を営むのが困難な、おおむね15～39歳の人の家族。定先着5組。申7月20日から同センター☎882・0188へ。

終活無料相談

終活に関する相談に相談員が応じます。8月3～24日の毎週水曜日13～16時、ウェルとばた7階(戸畑駅前)で。定先着各日3人。申7月22日から北九州市社会福祉協議会☎882・6211へ。

労働・年金無料相談会

解雇、賃金、ハラスメントなどの労働問題と年金の相談に社会保険労務士が応じます。8月5日(金)10～16時、ウェルとばた8階(戸畑駅前)で。問高年齢者就業支援センター☎882・5400へ。

ひとり親家庭のための法律無料相談

養育費や離婚に伴う問題などの法律に関する相談に弁護士が応じます。8月10日(水)14～16時と24日(水)18～20時、母子・父子福祉センター(戸畑駅前、ウェルとばた4階)で。対ひとり親家庭の親か寡婦。定先着各日4人。申7月28日9時30分から同センター☎871・3224へ。

お出かけ

はたらく細胞展「乳酸菌とめぐる大冒険!!」

漫画「はたらく細胞」のキャラクターと一緒に体のしくみを学べる体験コーナーなど。7月21日(木)～9月25日(日)の10～18時(入館は17時30分まで)、スペースLABO(八幡東区東田四丁目)で。料前売り一般1100円、4歳～小学生700円。当日は200円増し。前売り券はチケットぴあなどで発売中。問はたらく細胞展in 北九州事務局☎070・4035・2698へ。担スペースLABO☎671・4566。



©清水茜／講談社・アニプレックス・davidproduction

門司麦酒煉瓦館の催し

①シード・オブ・ライフ ご縁を繋ぐアート展 パステルアートや糸かけアートなどの展示と体験教室(料など詳細は問を)。販売もあり。7月23日(土)・24日(日)の10～16時。

②a mano「大人も子供も体験教室」バルーンアートやキラキラミラーなどの展示とワークショップ(対小学生以上(小学生は保護者同伴)。料など詳細は問を)。販売などもあり。7月30日

(土)・31日(日)の10～17時(31日は16時まで)。

③いちからつくってみよう! 発酵調味料教室 麹や季節の果物を使った発酵調味料と発酵シロップを作ります。8月6日(土)・7日(日)。10～12時の部と14～16時の部あり。対小学生以上(小学生は保護者同伴)。定先着各日各部5人。ふた付きの容器などが必要。料1500円。

共通申③は必要。電話で7月20日から門司麦酒煉瓦館(門司駅北側、☎382・1717)へ。

こども絵画コンクールの優秀作品を展示

7月23日(土)～8月21日(日)の10～17時、関門海峡ミュージアム(門司港レトロ地区、☎331・6700)で。



紫川のゆかいな生きもの大集合!

北九州高校魚部による、紫川の生きものなどの展示。7月27日(水)～8月10日(水)(火曜日は休館)の9～17時、響灘ビオトープ(若松区響町一丁目)で。問同施設☎751・2023へ。

地元のおいしい食材を食べよう!

「私の自慢のレシピ」を募集します

9月15日号で紹介します

本市は周囲を豊かな自然に囲まれ、四季折々の山海の食材に恵まれたまちです。地元でとれた食材は新鮮で味も抜群。そのおいしさは市外でも高い評価を受けています。

「私の自慢のレシピ」では、毎号のテーマに合わせた自慢の料理レシピを募集します。採用された場合はレシピを市政だよりで紹介するほか、おいしい「地元食材」を進呈します。また、応募いただいたレシピは市の地産地消推進の広報に活用させていただきます。たくさんの応募をお待ちしています。

応募方法

様式自由。次の事項を記入し、画像を添えて送付してください。

- ①料理の名称
 - ②料理のレシピ(2人前の材料と作り方)
 - ③写真(画像データも可)
 - ④住所・氏名・電話番号
- 料理にまつわるエピソードなどもあれば教えてください。

送付先

いずれかでご応募ください。

- ①Eメールアドレス:
kouhou-kouhou@city.kitakyushu.lg.jp
- ②郵送:
〒803-8501広報室広報課「私の自慢のレシピ」係

9月15日号のテーマ

牛肉

9月15日号の締め切り

7月29日(金)必着

注意事項

- ①応募いただいたレシピや写真は返却できません。
- ②文章は広報課で修正する場合があります。
- ③投稿者の名前はイニシャルで表記します。
- ④レシピは応募者自らが考案したものに限りです。

9月15日号のプレゼント



小倉牛 (写真はイメージです)

鮮やかな霜降り、美しい色とツヤなど、厳しい肉質検査を経て厳選された黒毛和牛だけに『小倉牛』のブランドが与えられます。旨みたっぷりの肉汁、舌の上でとろけるような柔らかさなど、そのおいしさは料理人からも絶大な信頼を得ています。

問広報室広報課☎582・2236